

あの人〝ヒミツ〟の愛用品

着物生活をはじめて10年。これまでたくさん着つけの便利グッズを試してきた結果「1周回ってシンブルに落ち着いた」という山崎陽子さん。「補整はせず、長じゅばんにレース紐を1本と、着物にきんちの腰紐、胸紐を1本ずつ。伊達



やまさき・ようこ きもの著述家。「クロワッサン」「オリーブ」「アンアン」の編集部に勤めた後、フリーランスの編集者、ライターとして活躍。著書に『きものを着たらどこへでも』『おとなの浴衣、はじめます』（いずれも技術評論社）など。

縁の下の力持ちが私らしさの土台をつくってくれます

山崎陽子さん

編集者・きもの著述家

「ふり正」短め帯板、

スーピマレース付きスリッパ、

伊達締め 広幅献上柄